

REPICKWOOD カウンター 施工説明書

⚠ 警告



- ・保護手袋を着用してください。カウンター端部で手を切ったり、基材のささくれでケガをします。
- ・材料切断時保護メガネを着用してください。切粉が目に入りケガ、失明のおそれがあります。

- ・運搬時2名以上で作業してください。運搬時にカウンターが落下し、足を損傷するおそれがあります。



- ・接着剤を使用する際は接着剤の取り扱い説明書に従って使用し、換気を十分に行ってください。換気が不十分だと健康被害を招きます。

- ・屋外や直射日光下、高温となる場所、浴室やシャワールームなど湿気の多い場所には設置しないでください。本製品が劣化・損傷します。

- ・照明やストーブなど熱を発生するものを製品に1メートル以上近づけないでください。熱により変形・変色・火災の発生につながります。

- 施工前に必ずこの説明書をお読みいただき、安全かつ正しい施工をしてください。
- 施工される前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は製品を正しく施工いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

安全上の注意

はじめに

本製品は、住宅や店舗の棚板、カウンター、テーブル天板としてご使用いただける高品質な製品です。安全かつ品質を保ったまま施工していただくため、ご使用前に以下の注意事項を必ずお読みいただき、内容をご理解のうえ作業を行ってください。

1. 施工前の留意点

〈1-1〉適切な保管

●直射日光を避け、室内で水平を保つように保管してください。●温度・湿度の急激な変化により反りや狂いが発生することがあります。極端な温湿度環境での保管は避けてください。●水に濡らさないよう注意してください。●照明やストーブなど熱を発生するものを近づけると、熱により変形・変色します。開梱から施工完了まで、1メートル以上離してください。

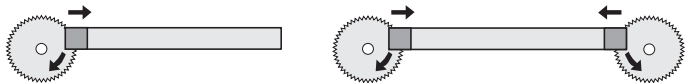
〈1-2〉設置・使用環境の制限

●屋外や直射日光下、高温となる場所で使用すると劣化・損傷の恐れがありますので、これらの環境での使用は避けてください。●基材には木質材料を使用しております。浴室やシャワールームなど湿気の多い場所への設置は避けてください。

2. 加工方法

〈2-1〉切断

●造作材として使用する場合、カウンターの切断は丸鋸・メラミン鋸・金鋸を使用し、表面木縁側からダウンカットで切断してください。●守らない場合、木縁部分や化粧面にヒビ・カケが発生し、そこからクラックが生じる恐れがあります。

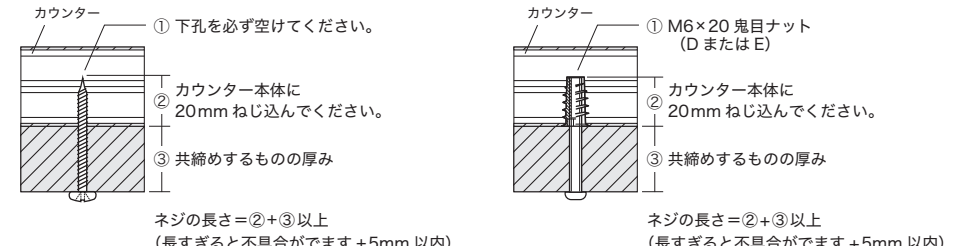


〈2-2〉切断面の処理

●木縁を貼っていない面は吸湿防止のため簡易塗装を施しています。●現場でカットした場合、切断面をそのまま放置すると割れ・反りなど変質の原因となりますので、木工用接着剤(シロボンド)やコーキング材を塗布して防水処理を行ってください。

〈2-3〉ねじ止め

●基材部分は材料を練り合わせた構造のため、必ず固定するビスの径に合わせて下穴を開けてから打ち込んでください。下穴なしで施工すると割れや突き上げが発生します。●基材部分は軽量芯材を積層しているため、一部ビスが効きにくい箇所があります。下地材の厚みに加え、カウンター内部へ20mm以上ねじ込めるビスを選定してください。



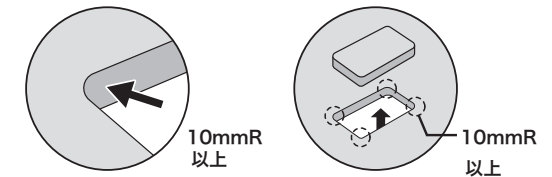
●推奨ネジ径：φ4～φ5 ●鬼目ナット：M6×20Dタイプ または Eタイプ

●木縁材に直接ビスをねじ込まないでください(割れの原因)。

〈2-4〉切り欠き・穴あけ加工

●コーナーに角のとがった切り欠きやくり抜き加工がある場合、その部分からクラックが発生することがあります。以下の要領で加工してください。

- (1)ドリルやトリマーでコーナー部に10mmR以上の穴を化粧板側から開ける。
- (2)金鋸・ジグソーでカットする。
- (3)カット面を面取りする。



2. 現場施工

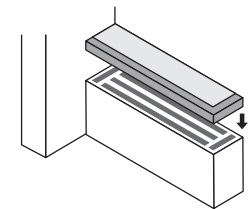
〈3-1〉設置方法の検討

●使用用途や設置場所に応じて、適切な補強方法をご検討ください。

〈3-2〉キャビネット等への設置

●キャビネット天面に両面テープまたは接着剤を適宜施工し、ビス等で固定してください。

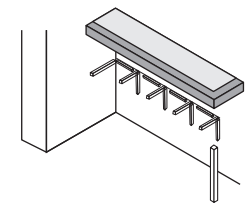
裏面の四方及び中央部をボンド・ビス留めしてください。



●ビス施工は「加工方法：ねじ止め」を参照してください。

〈3-3〉受桟・アングル・支柱等での支持

●受桟・アングルは下地へ固定し、カウンター裏面に下穴を開けビス留めしてください。●支柱取付けの場合は、裏面に鬼目ナットを取り付け、裏側からビス留めしてください。●アングル・ブラケットの取り付けピッチは900mm以下としてください。



〈3-4〉 壁への埋め込み

●壁内部に埋め込む場合は、カウンター重量および使用時荷重に耐えるよう、内部に適切な下地補強を施してください。

〈3-5〉 伸縮への対応

●木質製品のため、環境により1mあたり約1mmの伸縮が発生する可能性があります。 ●十分な固定、もしくは伸縮を考慮した施工を行ってください。

〈3-6〉 細巾カウンターの反り対応

●細巾カウンターは製法上、若干の水平反りが発生することがあります。ビス固定により矯正できますので、ビス固定併用を推奨します。

〈3-7〉 設置環境の考慮

●エアコンの風が直接当たる場所には設置しないでください。割れ・反り・化粧板の剥離の原因となります。

〈3-8〉 施工後の養生

●他工事による傷・汚れ・衝撃を防ぐため、適切な養生を行ってください。

〈3-9〉 製品廃棄

●廃棄時は、各自治体の廃棄方法・指示に従い適切に処分してください。

製造・販売



〒503-0013

岐阜県大垣市赤花町 1-45

TEL.0584-74-3916 FAX.0584-74-3357